

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	豊中市向丘1丁目有料老人ホーム新	階数	地上4F
建設地	豊中市向丘1丁目6-23、97-7、108-	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	80人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,640時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年5月6日
敷地面積	1,495㎡	作成者	コーナン建設林田和幸
建築面積	673㎡	確認日	2016年5月9日
延床面積	2,350㎡	確認者	コーナン建設林田和幸



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 92% (138 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 92%

④上記+ 92%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.0

Q2 サービス性能: 3.2

Q3 室外環境(敷地内): 2.2

LR1 エネルギー: 3.5

LR2 資源・マテリアル: 2.7

LR3 敷地外環境: 3.0

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.0)

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.2)

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.2)

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.5)

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.7)

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.0)

3 設計上の配慮事項		
総合	敷地形状に合わせ建物を配置し、周辺環境への影響に配慮する。	その他 建設工事における廃棄物削減に努める。
Q1 室内環境	居室の開口部遮音性能(T-2) 全居室の開口部はバルコニーに面し日射量の低減を図る。	Q3 室外環境(敷地内) 建物周囲は緑地を配置し、樹木(中高木)を植え敷地内環境の向上に努める。
LR1 エネルギー	設備の高効率化に配慮する。	LR3 敷地外環境 適正な駐車場・駐輪場を確保する。
Q2 サービス性能	各階に談話室・汚物室を配置し利便性を向上させる。 バリアフリー化(段差なし・手摺の設置)	
LR2 資源・マテリアル	節水コマ・節水便器を使用し節水を推進する。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0026

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	豊中市向丘1丁目有料老人ホーム新築工事				
		建設地	豊中市向丘1丁目6-23、97-7、108-1				
		用途/区分	病院				
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★☆			B+		
	CO2削減	★★★★☆			3		
	省エネ対策	★★★★☆			3		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★☆			2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない	
【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
項目		評価内容			スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.3	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	3.0	3	
				住戸・宿泊	3.0		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			3.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			4.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			2.2		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容			スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0		
その他							
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項		
特に配慮した事項							